

名古屋市立富田高等学校 創立50周年記念式典 事業報告

2023年12月20日（水） 於 名古屋市公会堂

式典

【式次第】

開式のことば
国歌斉唱
校長式辞
同窓会長祝辞
来賓紹介
目録贈呈
後期生徒会長挨拶
校歌斉唱
閉式のことば



名古屋市立富田高等学校 創立50周年式典 式辞

昭和49年4月、地域の皆様の熱い期待とともに、名古屋市立富田高等学校は誕生しました。それから半世紀、地域に愛され、信頼される学校づくりを最大のミッションとして歩み続け、本年度50周年を迎えることができました。

そして本日、同窓会長 小島忠正様、PTA 会長 中山美佐子様、名古屋市教育委員会指導室主幹 久木田隆宏様、名古屋市立高等学校校長会長 水野基行様を始め、歴代校長先生、教頭先生のご臨席を賜り、ここ名古屋市公会堂で50周年記念式典を挙行できますことは、このうえない喜びであります。

本校がこの日を迎えることができたのも、ひとえに名古屋市ならびに名古屋市教育委員会、同窓会や歴代PTAの皆様、地域の皆様の温かいご指導とご支援、そして歴代校長先生をはじめ、これまで本校でご指導いただいた多くの教職員の方々の大変なご努力、ご尽力の賜物であり、そしていつの時代も富田の学び舎で、明るく元気に、青春を謳歌してきた全ての生徒の皆さんのおかげであります。教職員を代表して、あらためて厚く御礼申し上げます。

50周年を迎えるにあたり、昨年度より「周年行事実行委員会」を立ち上げ、在校生による記念ロゴマークの制作、記念クリアファイル・ピンバッジの制作、PTA と同窓会によるグラウンド照明の設置、記念誌の発刊、そして本日の記念式典の開催と進めてまいりました。記念誌におきましては、多くの方にご寄稿頂き、50周年の節目にふさわしい、生徒の笑顔、皆様の思いに溢れた記念誌になると思います。3月の発刊を楽しみにお待ちしております。

さて、50年の間には、社会情勢、経済情勢、とりわけ学校を取り巻く教育情勢にはめまぐるしい変化がありました。そして現在では、社会から学校教育への期待は益々高まり、各学校がそれぞれ工夫を凝らして、令和の日本型教育の実践にむかっているところでございます。本校においても、創立以来の教育目標「豊かな人間精神をつちかい、平和な国家社会の形成者として、心身ともに健全な人物を育成する。」を根幹に据え、社会の要請、教育課題に柔軟に対応しながら教育活動を推進しております。

令和4年の学習指導要領の改訂に合わせ、これまで46分7限授業だった時程を55分6限授業に変更しました。これは、当時の校長先生をはじめ、先生方が多くの時間を使って議論を重ね、ICTの活用、グループワーク、アウトプット、探究活動等、新しい教育活動を実践するためには、1時間の授業時間をしっかり確保していきたいという教職員の熱い思いから生まれた変更であったと聞いております。

また、本校では学習指導要領による「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざし、生徒に身につけさせたい4つの力「基礎学力」「論理的思考力」「協力する力」「主体性」を早くに設定し、授業をはじめ、日々の教育活動で実践しております。“不易と流行”という言葉がありますが、学校の根幹にかかわることは大切にしながら、時代の流れ、社会の要請、生徒の変容に合わせた柔軟な発想と実践が今後も求められていくのではないのでしょうか。次代の日本を担う高校生の成長に寄与していくことが、高等学校教育の役割の一つと考えます。

在校生の皆さん。50周年という節目の年に、仲間と一緒に立ち会えたということは、とても素晴らしいことだと思います。私たち教職員もこの場にいることを誇りに思っています。この50年の間には、16349人の先輩たちが卒業していき、社会で活躍しています。こういった周年という節目は、過去を振り返るとともに、次の未来に向かって夢や希望をともしていく機会でもあります。

毎年卒業式の式辞で触れますが、私は本校の校歌が大好きです。

「鳳の翼ひろげて はるかなる大空を翔けるごと」

今皆さんの胸には、鳳のピンバッジが輝いていますね。鳳は50年間大空を翔けめぐってきました。次の50年に向けて大空を翔ける鳳は皆さんです。無限の可能性をもって、思い切り大空を翔けめぐってください

思いを巡らしてみると、本校には大切な3つの宝物があることを再認識させられました。それは、熱い思いと深い愛情に溢れる教職員、それに応える素直で純真で誠実な生徒たち、そして数多の在職した教職員や卒業生の皆様が50年間繋いできた伝統です。50周年を機に、教職員一同、3つの宝物に自信と誇りをもって、次なる未来に向かって邁進していく所存でございます。

最後になりますが、今後とも皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

令和5年12月20日

名古屋市立富田高等学校長 天神 浩詞

記念行事

吹奏楽部演奏

- ・富田高校吹奏楽部のために作られた「河辺に咲く花たち」など4曲を演奏しました。



実行生徒委員企画『富高クイズ』

- ・有志の実行委員が制作し、富田高校の歴史を振り返るものなどをクイズ形式で出題し、全員で楽しみました。

座談会『私の富高時代と後輩たちへ』

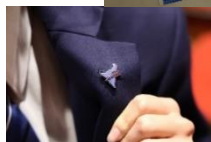
- ・富田高校の卒業生のうち、現在各方面で活躍されている5名の方をお招きし、富高時代のことや現役生に向けてのメッセージなどをお話していただきました。



実行生徒委員企画『動画鑑賞』

- ・実行委員が制作した富田高校を振り返る動画を鑑賞しました。

記念ロゴマーク・記念品



人文字撮影



記念ロゴマークは、生徒発案のものをデザイン化しました。

記念品は、記念ファイルと記念バッジを作成しました。

人文字は、全校生徒と教職員で制作しました。

グラウンド照明設置

冬季を中心とした、日没後における生徒の安全確保を目的として、PTAと同窓会から寄贈していただきました。

